平成27年度中国・四国支部「地方都市の数理解析」研究部会活動報告 【平成27年度中国・四国支部運営費】

(主査:福山敬(鳥取大学),幹事:谷本圭志(鳥取大学),小柳淳二(鳥取大学))

## 1. 実施内容

#### ■第1回講演会

日時: 平成 27 年 6 月 30 日(火) 16:30 ~ 18:00

場所:鳥取大学工学部・都市計画ゼミナール室(3512室)

(〒680-8552 鳥取市湖山町南 4 丁目 101)

#### 【第1講演】

講演題目: A strategic analysis of CSR-related managerial incentive design 講師: Kevin W. Li (Professor of Management Science, Odette School of Business, University of Windsor)

講演内容: This presentation considers strategic managerial incentive design regarding firm owners' attitude towards corporate social responsibility (CSR) in a duopoly where each firm consists of an owner and a manager. We consider Bertrand and Cournot competition modes with the firms' products being either substitutable, independent or complementary. We analyze the endogenous design of such managerial incentives and, then, examine their strategic effect on firms' profit and CSR as reflected by consumer surplus and social welfare.

#### 【第2講演】

講演題目: コンフリクト解決のためのグラフモデルにおける状態遷移時間分析の応用 講師:猪原健弘(東京工業大学大学院社会理工学研究科価値システム専攻・教授) 講演内容:コンフリクト解決のためのグラフモデルにおける状態遷移時間分析の応用例を 紹介する。状態遷移時間分析は、さまざまな安定性概念からなり、コンフリクトの分析の 際に状態遷移時間を考慮することを可能にする。応用例を通じて状態遷移時間分析の進め 方を紹介する。

### ■第2回講演会

日時: 平成 27 年 11 月 30 日(月) 13:00 ~ 14:30

場所:鳥取大学工学部・都市計画ゼミナール室(3512室)

(〒680-8552 鳥取市湖山町南 4 丁目 101)

講演題目:最適化とメカニズム設計

講師:長江剛志 (東北大学大学院工学研究科 技術社会システム専攻 准教授)

講演内容: この講演では、デマンドバスのような新しい交通システムを導入する際、従来型の意思決定では需要予測が必要不可欠であるが、最適化理論とメカニズム設計をうまく使えば、交通需要に関する情報を計画者が知らなくても社会的に望ましい交通資源を配分でき得るということを講演参加者に体験してもらおうというものである.

# 2. 会計報告

(公社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部							
平成27年度研究部会「地方都市の数理解析」会計報告							
							自 平成27年3月1日 至 平成28年2月29日
番号	日付	費目	摘要	収入	支出	残高	備考
01	H27.6.10	入金	研究部会「地方都市の 数理解析」	23,702		23,702	
02	H27.6.30	講演費	講演謝金		12,565	11,137	Kevin W. Li氏 (Professor of Management Science, Odette School of Business, University of Windsor)
03	H27.6.30	講演費	講演謝金		11,137	0	猪原健弘氏(東京工業大学大学院社会 理工学研究科価値システム専攻・教授)
04	H27.11.12	入金	研究部会「地方都市の 数理解析」	17,137		17,137	
05	H27.11.30	講演費	講演謝金		11,137	6,000	長江剛志氏(東北大学大学院工学研究科 技術社会システム専攻・准教授)
06	H27.11.30	アルバイト代	講演会準備補助		6,000	0	清水滝介氏(鳥取大学)

実施報告,会計報告,領収書を監査した結果,適切に処理されていることを確認致しました.

署名 印